

大和中の生徒たちと共同で絵を描くフランスコ・ボッシュさん(左)とピラー・テルさん(中央)＝佐賀市新栄西のコープさが新栄店



支援学級7人と自画像や気球、猫…

来佐のスペイン人画家夫妻 大和中生とコラボ作品

佐賀市 佐賀市文化会館で10日から開かれる「現代国際巨匠絵画展」に参加するスペインの画家と、佐賀市の大和中特別支援学級の生徒たちとの交流会が9日、佐賀市新栄西のコープさが新栄店で開かれた。生徒たちは一流の画法に触れながら、自画像や気球など合同で作品を仕上げた。

同展を主催するコープさが、画家と地域住民の交流を目的に企画した。フランスコ・ボッシュさん(64)と、ピラー・テルさん(62)夫妻が、生徒7人と一緒に、3枚の広用紙に水彩で自画像や

猫(気球などを描いた。ボッシュさんは「ダイナミックだった。細かったり、それぞれ個性があって面白い」と感心していた。大好きな恐竜を描いた2年生の生徒は「2人の絵が上手で驚いた。一枚の紙にみんなを絵を描くのは楽しかった」と笑顔で話した。完成した作品は、来週から同店のイベントスペースや休憩所などに飾られる予定。「現代国際巨匠絵画

SAGA 佐賀

大和中特別支援学級生徒

スペインの画家と絵制作

佐賀市文化会館である「現代国際巨匠絵画展」に合わせ、大和中特別支援学級の生徒たちとの交流会が9日、佐賀市新栄西のコープさが新栄店で開かれた。生徒たちは一流の画法に触れながら、自画像や気球など合同で作品を仕上げた。



ピラー・テルさんと一緒に絵を描く大和中の生徒

「現代国際巨匠絵画展」に合わせ、大和中特別支援学級の生徒たちとの交流会が9日、佐賀市新栄西のコープさが新栄店で開かれた。生徒たちは一流の画法に触れながら、自画像や気球など合同で作品を仕上げた。

(石田剛)

現代巨匠の名画
文化会館に集合

特別企画展も

佐賀市

「現代
国際巨匠

絵画展」が10日、佐賀市の佐賀市文化会館で始まった。ピカソやシヤガール、平山郁夫らのリトグラフ、森清範の書など120点を集



スペインから来日した画家夫妻の作品や、ピカソやシヤガールのリトグラフなど約120点が並ぶ。佐賀市の佐賀市文化会館

めたチャリティーで、12日まで。

特別企画として、スペインの画家フランシスコ・ボッシュさん(64)とピラー・テルさん(62)夫妻を招き、地中海をテーマにしたパステル画や、愛らしい猫を描いた油彩など36点を展示している。

ボッシュさんは「私たちの絵を見て、穏やかに幸せな気持ちになってもらえれば」と話した。小城市の主婦古賀幸代さんと安部淑代さんは「海の色合いが美しいし、猫の絵もとてもかわいい」と作品に見入っていた。

同展はコープさがが主催し、収益金の一部は東日本大震災復興支援などに使う。

紙面編集・松尾享祐